



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 133号



大和市議会議員 あかみね太一

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。妻とダウン症の14歳の長女、10歳の長男と8歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士として講習会を開催している。【討議資料】

政党や組織の支援を、一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し3期目の当選を果たす。議会改革の経験は市議会最長。防災や障害者福祉政策に精通。令和元年、第61代副議長に選出される。

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

より安全で安心できる大和市を目指して

■「治安がよくない」といわれた大和市は

安心して生活していくための重要なポイントの一つが治安です。犯罪や事故に巻き込まれることなく、安心して外出ができる環境は、安全で安心して暮らせるまちを実現するための最低条件と言えます。

約20年前になります。私が大和市に住み始めた頃は「治安がよくない」という声をよく聞きました。行政や警察、市民が一丸となって安全安心のまちづくりを行ってきた結果、刑法犯認知件数は年々右肩下がりで減少をしております。



■ニーズの高い街頭防犯カメラ

大和市の平成15年の刑法犯認知件数は6427件、私が一般質問で取り上げた平成25年度は2482件、令和3年度には1051件まで減少をしています。

市は街頭防犯カメラの設置を重要施策に位置づけ設置を進めており、地域に犯罪抑止効果をもたらし、体感治安の向上に寄与しています。市が毎年実施しているやまとeモニターのアンケート調査でも、街頭防犯カメラの効果を読み取ることができ、市民ニーズが高い施策と言えます。

市民ニーズの高い街頭防犯カメラ整備事業ですが、課題もあります。やはり気になるのが設置コストと維持費です。街頭防犯カメラの設置工事費が1基当たり150万円、維持費は2年間でおおよそ12万円もかかります。設置台数は増加をしていますが、いつでもどこでも気軽に設置できるというわけにはいきません。さらに、この防犯カメラは固定式のため特定の範囲のみの撮影となり、カメラの死角をカバーするためには新たなカメラを設置する必要があります。市が設置する街頭防犯カメラで市内の全ての場所を網羅することは、費用の面からも現実的ではありません。そこで、より広範囲に犯罪抑止効果を拡大し、市民による防犯カメラ設置を促進するため、防犯カメラ設置費用の一部を助成する制度を実施することを提案しました。

県警も推奨する防犯カメラ設置 大和市の見解は

■犯罪抑止効果を高めるために

駅前や通学路など広い場所、広く撮影ができる場所などは市の街頭防犯カメラを中心に設置し、大通りから内側に入った商店街や住宅街のある道路などは、店舗や個人宅が設置をした防犯カメラも目を光らせている、こんな形ができれば街頭防犯カメラの死角を補うことができることから、犯罪抑止効果の及ぶ範囲を拡大することができます。さらに、その地域が、市が設置した街頭防犯カメラによる撮影のみではなく、市民が設置した防犯カメラによる撮影も行われている地域であることを認識させれば、防犯カメラが設置されている場所を明示する必要はなくとも、それだけで犯罪抑止効果が望めます。

実際に防犯カメラの画像により犯人検挙に至った事例もあり、神奈川県警察は「防犯カメラを設置してみませんか？」と県民に呼びかけを行っており、県民による防犯カメラ設置のポイントや犯罪解決に結びついた事例も紹介しています。

私の提案に市民経済部長は「一方で、市民が設置する防犯カメラは防犯効果を高める反面、道路など公共の空間や不特定多数の方が撮影される可能性があり、その設置によりプライバシーが侵害されるのではないかと不安に感じる方もいると聞いている。民間の防犯カメラにおいても、カメラ機器や映像データの適切な取扱いについて配慮すべき事項は多岐にわたり、その管理には一定の適正さが求められるところである。市民による防犯カメラ設置への補助制度の創設については、様々な課題を整理する必要があることから、現時点では予定をしておりますが、犯罪発生状況や市民ニーズについて注視していきたい。」と答弁をされました。前向きな答弁ではありませんが、街頭防犯カメラの新設・更新や維持費という費用の問題は避けて通ることができません。官民連携のものと努力を要望しました。

(はさみで切り取ってください)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一行

← 応援団募集中 →

あかみね太一行は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一行の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	-	-
ma i l		◎



■意見交換会の開催を再開します。

毎月最低一回、第4週の日曜日をベースに市内の学習センターにて開催している意見交換会「みねスクエア」は、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を一時休止しておりましたが、不定期で再開をいたします。

開催情報のご確認やあかみねへのご質問・ご相談は下記の連絡先まで、電話・FAX・メール、またはメッセージでお寄せください。

ツイッター

@akaminemine



電話・Fax

046-268-8330

メールアドレス akamine1980@gmail.com

(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

発行:大和カエル活動報告「戦うお父さん」の活動報告みね新聞